

【計画概要】

研究課題名：細胞内1分子動態を指標とする新規薬剤スクリーニング手法の
実証

研究代表者：上田昌宏（生命機能研究科・教授）

共同研究者：廣島通夫（同研究科・招聘研究員）、
渡辺大介（同研究科・大学院生）

我々はこれまで、細胞内1分子イメージング法の観測/解析プロセスを自動化した自動細胞内1分子観察システム（AiSIS）を開発し、1分子動態を指標とする新しい「1分子薬剤スクリーニング法」の創出を目指した研究をすすめてきた。本研究支援を受けて、ある受容体分子に作用する薬剤のスクリーニングを実施したところ、本手法の有効性を示す結果が得られた。今後は手法の汎用性を高める技術開発を進める予定である。